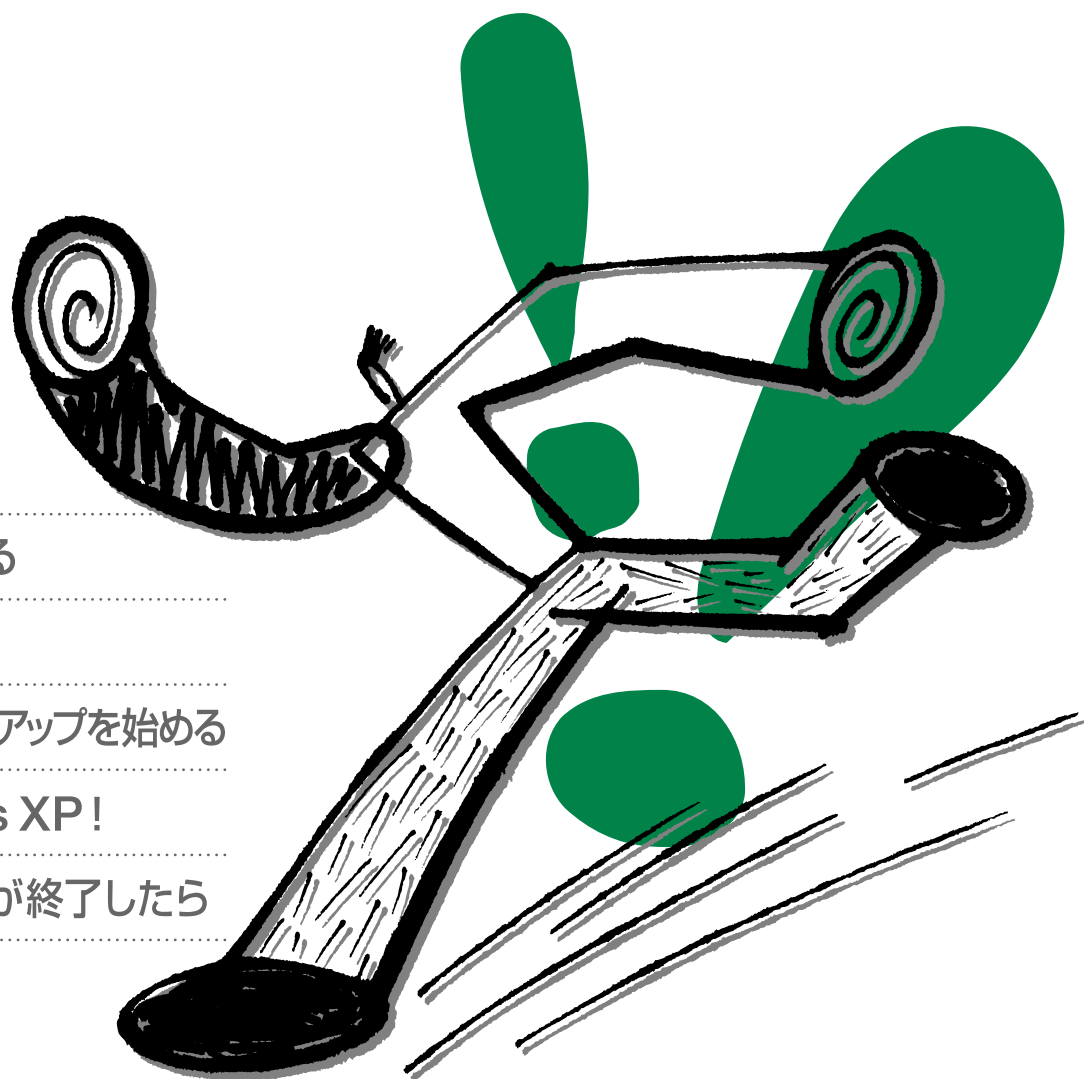
SOTEC

WinBook WJシリーズ
ファーストステップガイド

（WinBook WJシリーズをご購入後、接続を始める前にまずお読みください。）

- 置き場所を決める
- 接続する
- Windows XPセットアップを始める
- これがWindows XP！
- ファーストステップが終了したら

1 置き場所を決める

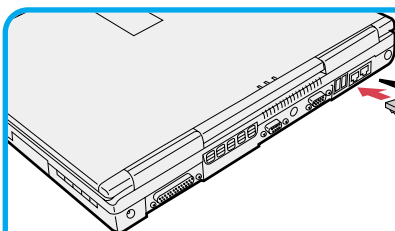
WinBookが手元に届いたら、まず、設置場所を決めてください。

安全に関するご注意

注意

本製品をお使いになる前に、「WinBook WJシリーズ ユーザーズガイド」を必ずお読みいただき、使用上の注意をご確認ください。

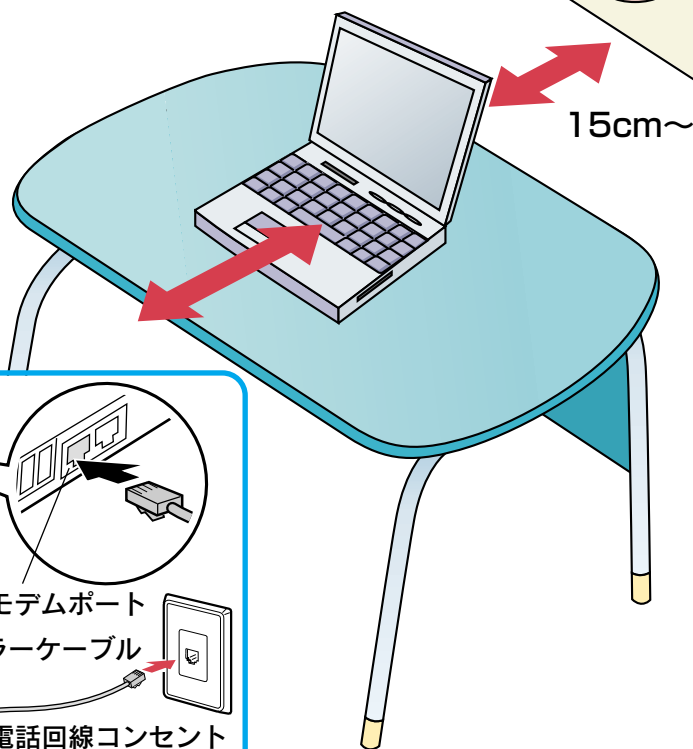
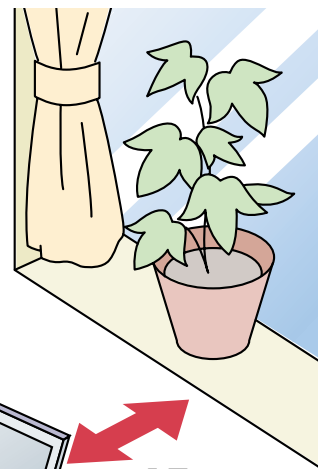
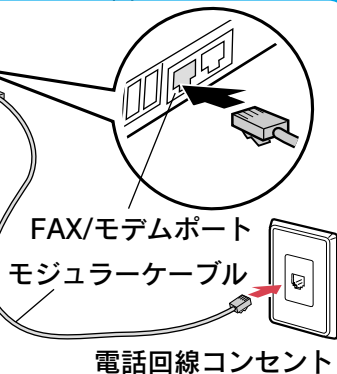
1. **パソコンの後ろは、接続ケーブルの配線のため、15cm以上開けてください。**

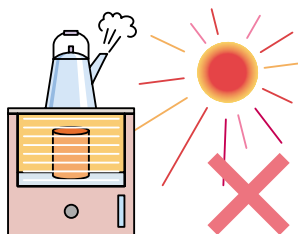
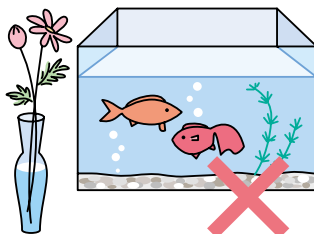
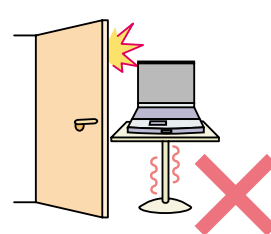
2. **パソコンの前は、キーボードやタッチパッドが操作しやすいようにゆとりをもってください。**

3. **電話回線を使用してインターネットを利用する場合は、電話回線コンセントが近くにある場所を選んでください。**

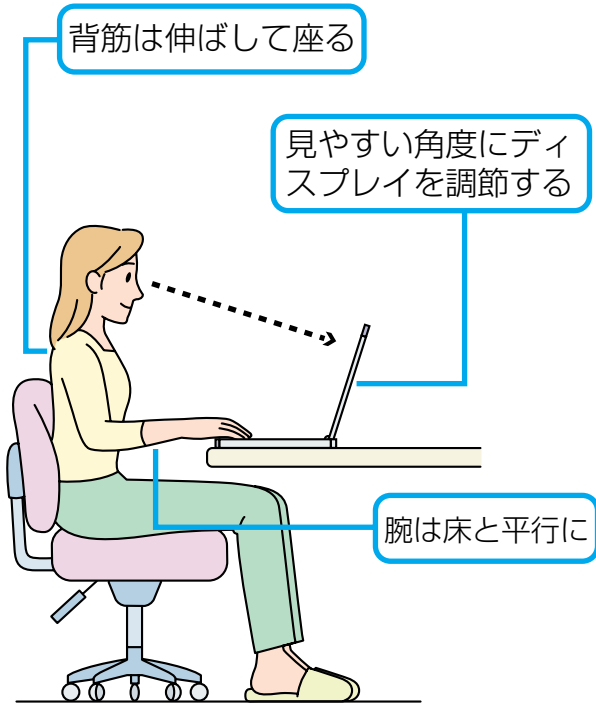
FAX/モデムポート

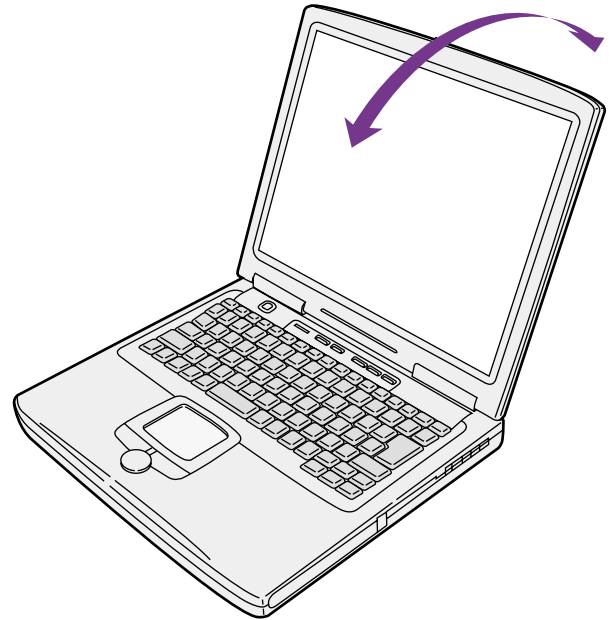
モジュラーケーブル

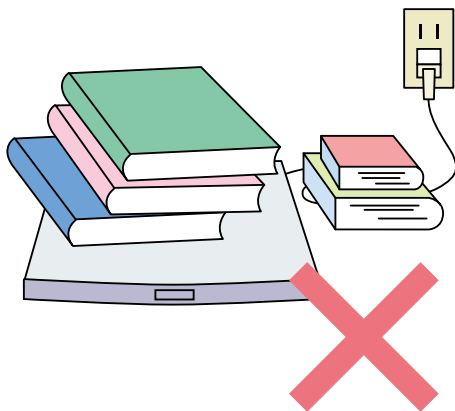
電話回線コンセント

15cm～

置いてはいけない場所

直射日光のあたる場所、ストーブなど熱源の近く。

水がかかりそうな場所。

不安定な場所、物がぶつかりそうな場所。

正しい姿勢について

次のように正しい姿勢で、パソコンの前に座ってください。

ディスプレイの角度調節について

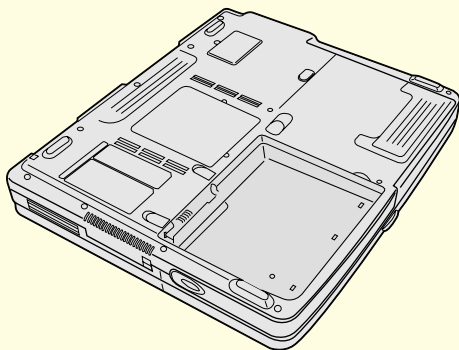
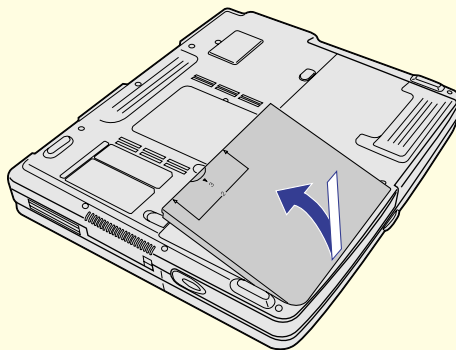
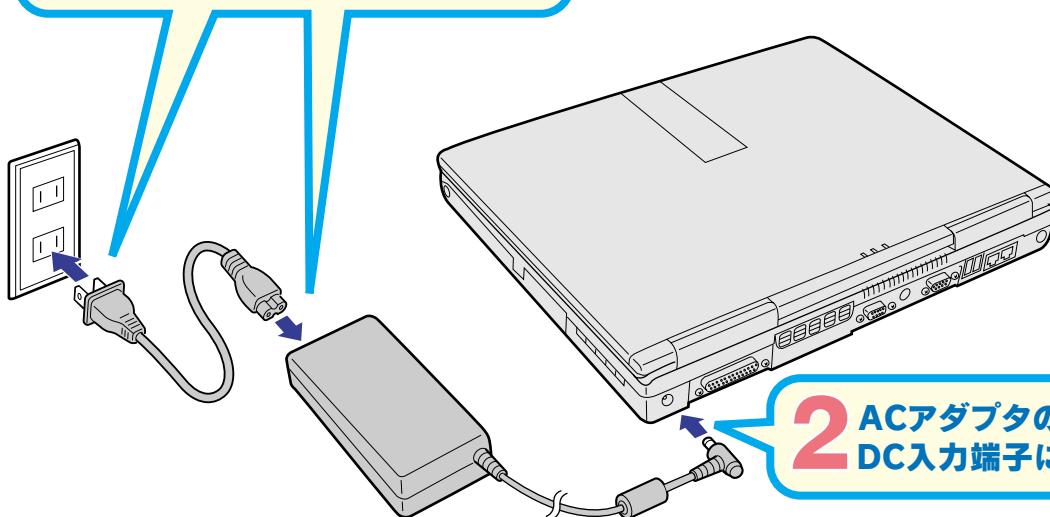
ディスプレイは、見やすい角度に調節できます。

管理について

本体および電源ケーブルの上には重いものをのせたり、ファンの通風孔を塞がないでください。

「接続する」
「Windows XP セットアップを始める」へ

2 接続する

必要な機器を接続しましょう。
スキャナやプリンタなど、すでに周辺機器をお持ちの場合でも、Windows XP セットアップが終了するまでは接続しないでください。

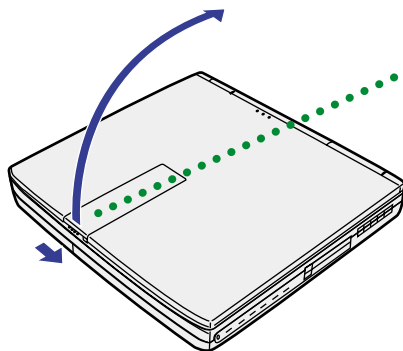
1 バッテリパックを取り付けます。

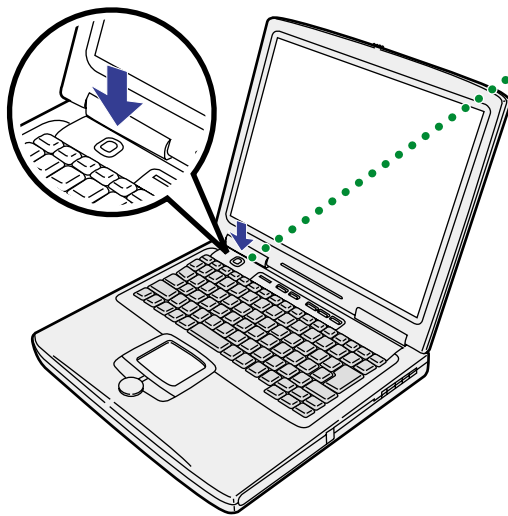
1 ディスプレイカバーを閉じ、本体を裏返して、静かに置きます。

2 バッテリパックを矢印の方向に動かしながら取り付けます。

3 Windows XPセットアップを始める

自分の名前などを登録して、パソコンを使える状態にする作業のことを、「セットアップ」といいます。セットアップが終わると、さまざまなソフトが使えるようになります。

セットアップはあわてずに！

セットアップ作業中の画面の切り替えには、少し時間がかかります。
これは、パソコン内部で、いろいろな設定が処理されているためです。「しばらくお待ちください」といったメッセージが表示されたり、マウスカーソル(マウスポインタ)の矢印が ⌛（砂時計）になっているときは、キーを押したり、タッチパッドのボタンを何度も押さないでください。

1

手前のディスプレイカバーラッチを右へスライドして、見やすい角度までディスプレイカバーを開きます。

2

電源ボタンを押します。

Windows XPセットアップが終了するまでは、ACアダプタを接続したままでお使いください。

3

操作の途中で電源を切らない！

セットアップ作業には、少し時間がかかります。
セットアップの作業中は、絶対にパソコンの電源を切らないでください。セットアップが終わる前に電源を切ると、故障の原因になります。

4

次に進むときは、[次へ]ボタンにタッチパッドの矢印を合わせて、左クリックします。

分からないことがあったら・・・

Windows XPのセットアップの途中で分からないことがあれば、ヘルプで調べることができます。 (ヘルプアイコン)をクリックするかF1キーを押すとヘルプを参照できます。

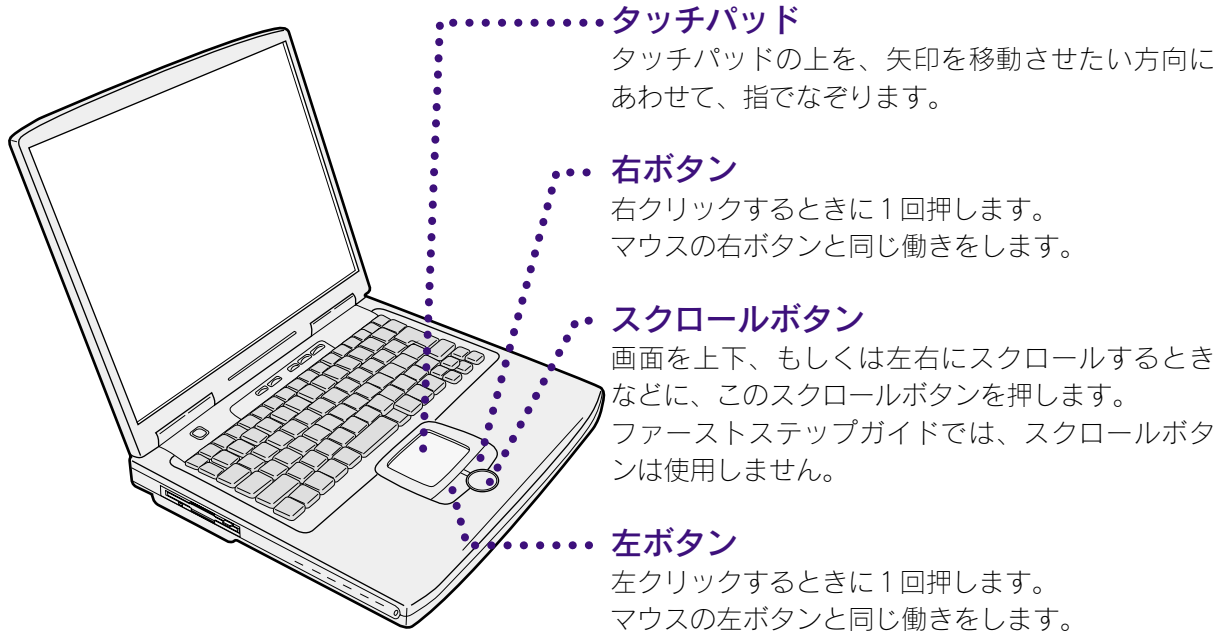
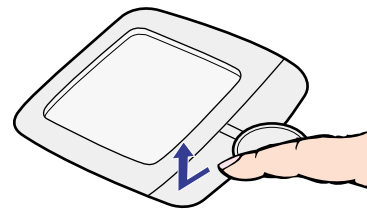
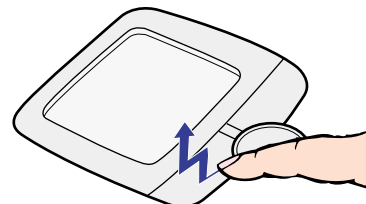
タッチパッドの使い方

ここではタッチパッドを一度も使ったことがない方を対象として、次の手順に入る前に、タッチパッドの名称と機能を簡単に説明します。

タッチパッド
タッチパッドの上を、矢印を移動させたい方向にあわせて、指でなぞります。

右ボタン
右クリックするときに１回押します。
マウスの右ボタンと同じ働きをします。

スクロールボタン
画面を上下、もしくは左右にスクロールするときなどに、このスクロールボタンを押します。
ファーストステップガイドでは、スクロールボタンは使用しません。

左ボタン
左クリックするときに１回押します。
マウスの左ボタンと同じ働きをします。

クリック
画面の文字やアイコンなどにタッチパッドの矢印を合わせ、ボタンを１回押す操作を「クリック」といいます。
クリックは、Windowsを操作するときの最も基本的な動作です。

ダブルクリック
画面の文字やアイコンなどにタッチパッドの矢印を合わせ、タッチパッドのボタンを素早く２回押す操作を「ダブルクリック」といいます。セットアップ終了後、アプリケーションを起動するときなどに使います。

使用許諾契約書を確認しましょう

使用許諾契約書に同意します。
同意しないと、Windows XPを使用することができません。

5

使用許諾契約書を確認します。

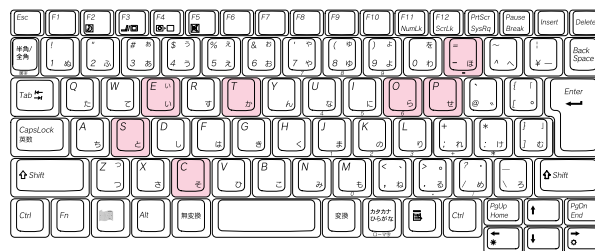
同意したら、[同意します]の○を左クリックして、◉に変えます。

[次へ]ボタンにタッチパッドの矢印を合わせて、左クリックします。

本機を設定しましょう

コンピュータに名前をつけます。ここでは例として、「SOTEC-PC」と入力します。

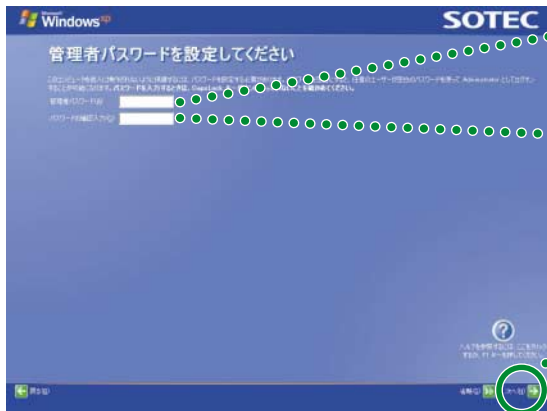
6

S O T E C − P C の順にキーを押します。

任意でコンピュータの説明を入力します。省略してもかまいません。

[次へ]ボタンを左クリックします。

Windows XP Professional
モデルの方は･･･
手順7へ進む

Windows XP Home Edition
モデルの方は･･･
手順8へ進む

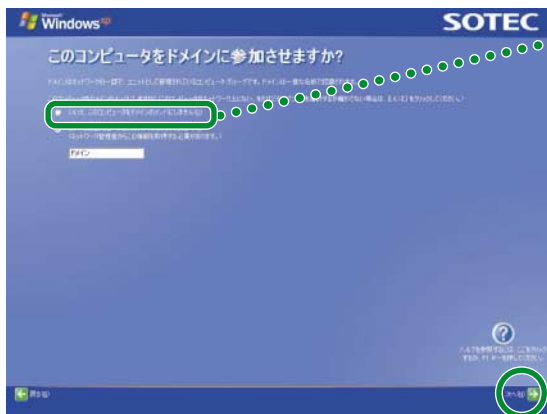
7

「管理者パスワード」の欄に、任意でパスワードを入力します。

「パスワードの確認入力」の欄に同じパスワードを入力します。

[次へ]ボタンを左クリックします。

管理者パスワードとは

「管理者パスワード」とは、本機の設定を管理する人のためのパスワードです。ここで設定したパスワードは絶対忘れないようにしてください。パスワードを忘れてしまうとリカバリが必要になります。

8

「いいえ、このコンピュータをドメインのメンバにしません」にチェックを入れます。

ドメインの設定はセットアップ終了後に行うことをおすすめします。

[次へ]ボタンを左クリックします。

9

ご購入いただいたパソコンは
IEEE1394もしくはLAN端子を装備していますか？
本製品に添付されている製品仕様書をご確認ください。

どちらも装備している	片方のみを装備している	どちらも装備していない
手順10へ進む	手順11へ進む	手順12へ進む

10

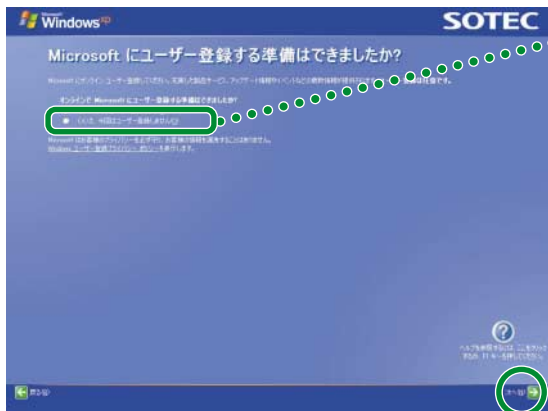
[次へ]ボタンを左クリックします。

手順**12**へ進む

11

[省略]ボタンを左クリックします。

インターネットへの接続の設定は、セットアップ終了後に行うことをおすすめします。

12

ここでは、「いいえ、今回はユーザー登録しません」にチェックを入れます。

オンラインでのユーザー登録は、事前にインターネット接続を設定する必要があります。また、ユーザー登録は、セットアップ後も行えます。

[次へ]ボタンを左クリックします。

ここでオンライン登録する必要はありません

オンライン登録は、セットアップ終了後に行うことをお勧めします。このマニュアルでは、オンライン登録するための、インターネットの設定方法を説明していません。左のような画面が表示されてしまった場合は、すぐに[戻る]ボタンを左クリックして１つ前の画面に戻ってください。

ユーザー名を登録しましょう

本機を使用するユーザーのユーザー名を入力します。

13

各ユーザー名を任意で入力します。

複数のユーザーで使用する場合、ユーザー名が同じにならないようにしてください。

セットアップ終了後でも、「コントロールパネル」の「ユーザーアカウント」からユーザーを追加する事ができます。

[次へ]ボタンを左クリックします。

セットアップの完了です

いよいよセットアップも完了です。

14

[次へ]ボタンを左クリックします。

左クリックしたあと、本機は自動的に再起動します。

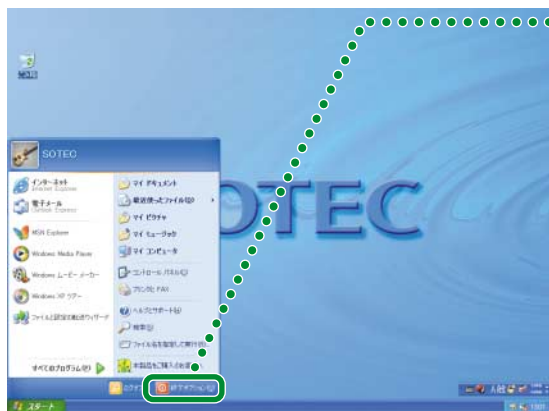
再起動中は、画面の表示がいろいろ変化しますが、パソコンの異常ではありません。絶対に電源を切らないでください。

15

※再起動後に、表示されるデスクトップ画面は、ご購入いただいたパソコンによって異なります。

再起動が終了して、左の画面が出てきたら、セットアップは完了です。いよいよインターネット、メール、オーディオ、ゲームなどのさまざまなソフトが使えるようになります。

Windows XPを終了します

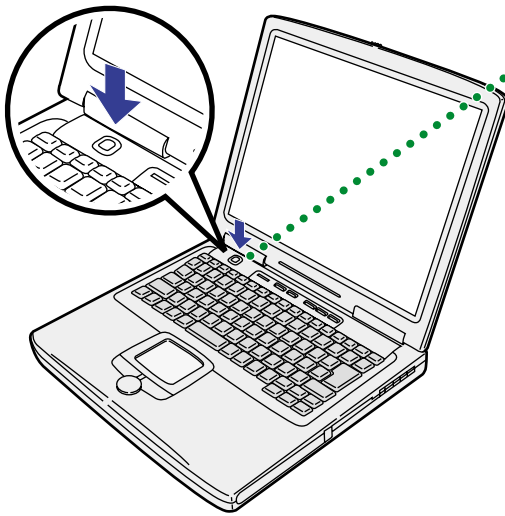
Windows XPのセットアップが終了したら、一度、電源を切ってみましょう。

1 **[スタート]ボタンを左クリックして、[終了オプション]にタッチパッドの矢印を合わせて、再度左クリックします。**

2

[電源を切る]にタッチパッドの矢印を合わせて、左クリックします。

本体の電源は、自動的に切れます。

2回目以降に電源を入れるときは

1

パソコンの電源を入れます。

複数のユーザーを登録している場合は、ユーザーの選択画面が表示されます。

ユーザーにパスワードを設定している場合は、パスワードを入力してください。

パスワードが拒否された場合は、大文字と小文字を間違って入力していないか再度確認してください。Windows XPでは、Tarouとtarouは違う文字列として判別されます。

2

パソコンの電源を入れてから、最初の30秒ぐらいは、画面の表示がいろいろ変化します。
次の画面が出るまで、何もせずにお待ちください。

- パスワードを入力する場合、パスワードはメモをとるなどして、忘れないようにしてください。
- リカバリCD-ROMをCD-ROMドライブに入れたまま電源を入れた場合、本機はリカバリCD-ROMから立ち上がります。その場合、画面の指示に従い、再インストールを中断した後、リカバリCD-ROMを取り出してから再起動してください。
- 本機の電源をOFFにするときは、正しい手順で操作してください。いきなり電源スイッチを押すなどして電源をOFFにする操作を繰り返すと、Windows XPのシステムが壊れ、Windows XPの再インストールが必要になることがあります。
- 本製品に付属のリカバリCD-ROMは、他の製品ではご使用になれません。

「これがWindows XP!」へ

4 これがWindows XP!

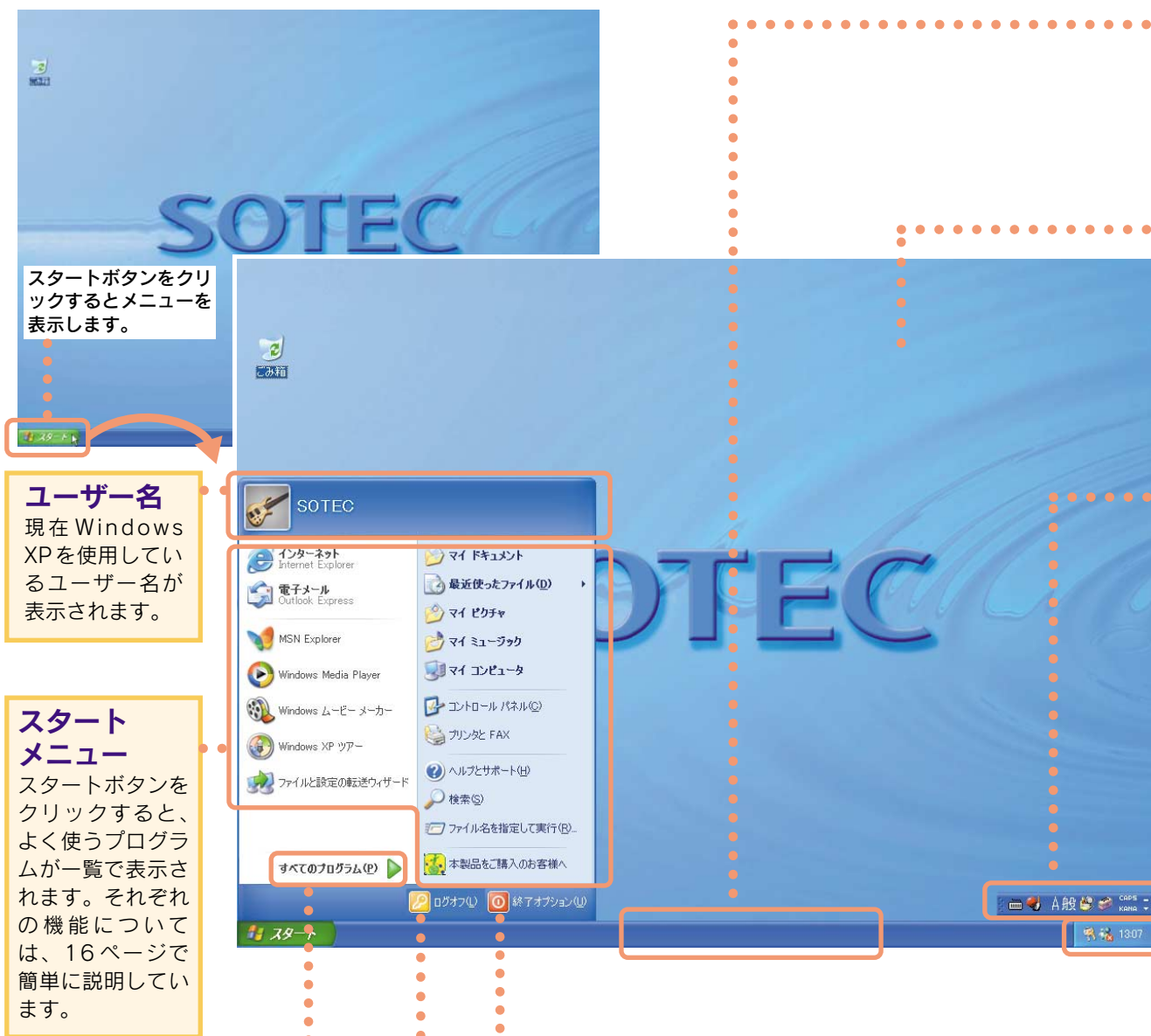
Windows XPセットアップが終了すると表示されるのがデスクトップ画面です。Windowsの基本操作については、ユーザーズガイドでも説明していますが、ここでは、デスクトップ画面を構成する各要素について知識をつけておきましょう。

デスクトップには…

スタートボタンをクリックするとメニューを表示します。

ユーザー名
現在Windows XPを使用しているユーザー名が表示されます。

スタートメニュー
スタートボタンをクリックすると、よく使うプログラムが一覧で表示されます。それぞれの機能については、16ページで簡単に説明しています。

すべてのプログラム
Windows XPで使用できるプログラムが一覧で表示されます。ユーザーが追加でインストールしたアプリケーションソフトも、ここに表示されます。

タスクバー

起動中のプログラムが一覧で表示されます。タスクバーを使いこなすことで、プログラムを簡単に切り替えることができます。

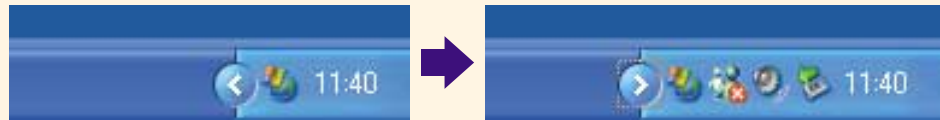
デスクトップ

Windowsセットアップ後は、ごみ箱アイコンのみが表示されています。このデスクトップにプログラムウィンドウやアイコンが表示されます。

言語バー

日本語入力システム「Microsoft IME スタンダード2002」がWindows XPには付属しています。
言語バーはタスクバーに格納しておくこともできます。

通知領域

Windows XPと同時に起動されたプログラム(常駐プログラム)の一覧が表示されます。
矢印が表示されている場合は、矢印をクリックすることで、非表示のアイテムを表示できます。

終了オプション

電力の消費を抑える「スタンバイ」、パソコンの使用を終了したり、再起動する「電源を切る」、「再起動」が表示されます。

ログオフ

Windows XPを使用しているユーザーを切り替えます。ログオフの前に、起動中のプログラムを終了させる必要はありません。

スタートメニューの中は…

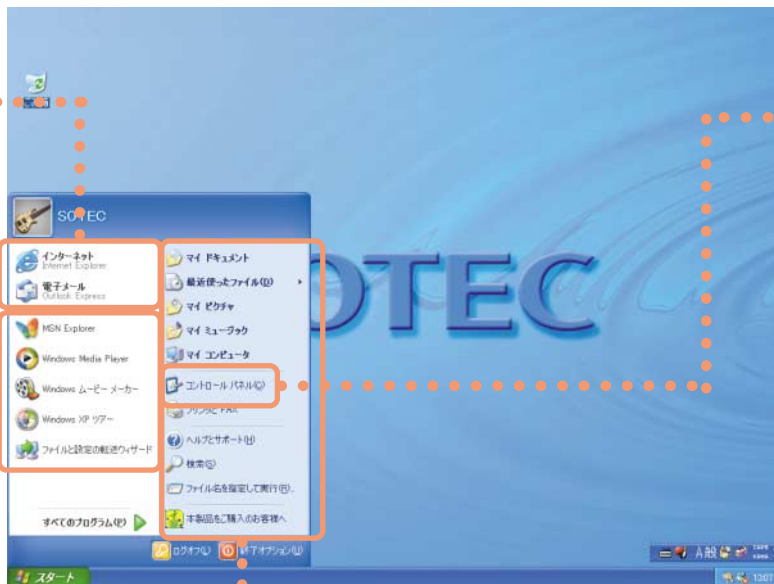
インターネットと電子メール
インターネットのブラウザ「Internet Explorer」と電子メール「Outlook Express」のプログラムがすぐに起動できるよう常に表示されています。

MSN Explorer
MSN(マイクロソフト社の運営するネットワークサービス)を閲覧するための専用ブラウザです。

Windows Media Player
音楽CD、ビデオ、アニメーションなどのマルチメディアファイルを再生することができます。

Windowsムービーメーカー
デジタルビデオカメラなどで撮影した映像を、自由に編集できます。

Windows XP ツアー
文字、アニメーション、音楽、音声を使って、Windows XPの使い方を説明します。

ファイルと設定の転送ウィザード
ファイルとWindowsの設定内容を、古いコンピュータから新しいコンピュータへ転送します。

マイドキュメント
個人用フォルダです。このフォルダの中には、マイピクチャとマイミュージックという2つの個人用フォルダがあります。複数のユーザーが設定されている場合、マイドキュメントフォルダはすべてのユーザーに対して使用可能にすることも、特定の個人だけがアクセス可能にすることもできます。
ワードパッドなどのプログラムでファイルを保存する場合、ほかのフォルダを選択しない限り、ファイルは自動的にマイドキュメントに保存されます。

最近使ったファイル
パソコンを起動してから、最近使ったファイルの履歴が記録されています。ある程度過去に使用したファイルを簡単に再利用することができます。

マイピクチャ
マイドキュメントに属する個人用フォルダです。ペイントなどのプログラムでファイルを保存する場合、ほかのフォルダを選択しない限り、ファイルは自動的にマイピクチャに保存されます。

マイミュージック
マイドキュメントに属する個人用フォルダです。Windows Media Playerなどのプログラムでファイルを保存する場合、ほかのフォルダを選択しない限り、ファイルは自動的にマイミュージックに保存されます。

マイコンピュータ
使用中のパソコンに接続されているハードディスクやフロッピーディスクなどのドライブ情報を表示します。

コントロールパネル
各種機能の設定を変更することにより、ユーザーにあわせたより使いやすい環境にすることができます。コントロールパネルの機能については、次のページをご覧ください。

プリンタとFAX
ワープロソフトなどで作成した文書を、パソコンに内蔵されたFAX／モデム機能を使用して送信します。

コントロールパネルの中は…

デスクトップの表示とテーマ
デスクトップの背景画像の変更、ウィンドウのタイトルバーの文字の大きさや、色を変更します。また、表示画面の解像度を変更することもできます。

ネットワークとインターネット接続
ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定と、インターネット接続を設定します。

プログラムの追加と削除
プログラムの追加、削除を実行します。また、標準でインストールされていないプログラム(コンポーネント)を、追加でインストールします。

サウンド、音声、およびオーディオデバイス
パソコンから出力する音声やサウンドを設定します。

パフォーマンスとメンテナンス
使用しているパソコンのシステム情報(パソコンの基本情報、接続されている周辺機器など)や、省電力機能を設定します。

プリンタとその他のハードウェア
パソコンに接続するプリンタ、ゲームコントローラ、キーボード、スキャナとカメラ、マウスなどを設定します。

ユーザーアカウント
複数のユーザーでWindows XPを使用する場合に、使用するユーザー(アカウント)を登録します。1つのアカウントに対して、名前、パスワード、アカウントに付属する画像、種類(Windows XPの管理者か、制限付きユーザーか)を設定できます。

日付、時刻、地域と言語のオプション
Windows XPで使用する言語の設定、日本語入力システム(IME)を切り替えます。また、パソコンの日付と時刻を設定できます。

ユーザー補助のオプション
キーボードのキー設定、サウンド表示時の画面点滅、画面の文字と色のコントラストの調整などを設定します。

ヘルプとサポート
Windows XPの操作方法がわからなくなった場合や、より詳しい機能を知りたい場合に使用します。目次から目的の項目を見つける他に、キーワードによる検索もできます。

検索
ファイルやフォルダの格納場所がわからなくなった場合に使用します。ファイル名の他に、作成日や拡張子など、さまざまな検索条件が設定できます。

ファイル名を指定して実行
ファイル名を入力することにより、アプリケーションを直接起動させることができます。

本製品をご購入のお客様へ
Windows XP標準の機能ではありません。本機をご使用になる際の注意事項や、リカバリCDを使用する際の注意事項、BIOSプログラムの設定項目などについて説明しています。ご使用になる前に、必ずお読みください。

「ファーストステップが終了したら」へ

5 ファーストステップが終了したら

これで本製品の準備は完了しました。
次に、サポートを受けるための登録をしましょう。

サポートサービスおよび製品保証について

外箱に貼り付けられている封筒の中に、カスタマーID登録および保証書のお申込書が同封されています。

カスタマーIDを登録されると

カスタマーIDをお伝えいただくだけで、お客様のサポートに関する履歴情報が、弊社のデータベースに登録されます。これまでの対応内容を踏まえた、円滑なサポートサービスを受けることができます。

保証書のお申し込みをされると

本製品の保証期間が、本製品購入日から1年間に延長されます。お申し込みをされない場合は、本製品購入日から3カ月間になります。
サービスの詳細については、同梱の「サポートのご案内」をよくお読みください。

添付マニュアルの紹介

WinBook WJシリーズ ユーザーズガイド

WinBook WJシリーズの基本的な使用方法について説明しています。
また、WinBook WJシリーズに接続できるさまざまな周辺機器の説明をしています。

Tideoユーザーズガイド

デジタルビデオ編集するためのソフトウェア「TideoDV」、DVDを見るためのソフトウェア「TideoDVD」の使用方法について説明しています。

サポートのご案内

カスタマーID登録および保証書のお申し込みの方法について説明しています。また、本製品をご使用中に困ったことが起きたときの対処手順および問い合わせ先、リカバリCD-ROMを使用して本製品のハードディスクの内容を購入時の状態に戻す方法について説明しています。

WinBook WJ シリーズ
ファーストステップガイド

2002年2月　初版
株式会社ソーテック